

ふるさと見て歩き

第63回

常陸大宮の二十四輩(上)

◆二十四輩とは

「二十四輩」という言葉をご存知でしょうか。浄土真宗の門徒さん以外には聞きなれない言葉かもしれませんが、浄土真宗の開祖親鸞に直接教えを受けた弟子のうち二十四人を指します。関東を中心に分布する二十四輩のうち、六人が市内の寺院を開いたとされているのです。

鎌倉時代、師の法然とともに専修念仏を広めた親鸞(一一七三―一二六二)は弾圧を受けながらも布教を続け、常陸国で二十年あまりを過ごしました。親鸞の弟子たちは、はじめ親鸞の居所近くに集い活動していましたが、のちに各地に散らばって門徒衆を形成していきます。このうち、主な高弟は「六老僧」と「二十四輩」として史料に現れます。六老僧は、武蔵国の阿佐布門徒(東京都港区元麻布を中心とする門徒衆)や荒木門徒(埼玉県行田市を中心とする門徒衆)の基礎を築く「明光や丁海、常陸下妻の出身で光明寺を開基(寺を開くこと)する明空などの六人の高弟で、親鸞に早くからつき従った長老格の弟子たちです。

一方、二十四輩も親鸞に直接教えを受けた二十四人の重要な弟子、とされています。この二十四人の選定にはいくつかの説があつて、一番有力なのは、親鸞が決めたものではなく親鸞の曾孫である覚如が選定したという説です。二十四輩は親鸞の生存時には成立しておらず、十四世紀



▲親鸞像(善徳寺)



▲親鸞像(法専寺)

の前半頃の成立と考えられています。二十四輩の弟子のうち、選定時に生存していたのはわずかでした。覚如の記述では、「二十余輩」「二十人余り」という表記でしたが、「二十四輩」と変化していったようです。これら二十四人の弟子の氏名を記す「二十四輩牒」と呼ばれる古文書も伝わっています。大洗町願入寺、京都常楽寺など三点が現存していて、願入寺所蔵の「二十四輩牒」は、正慶元年(一三三二)の年記がある大変古いものです(この年記を疑問視する研究者もいます)。

覚如が二十四輩を選定した理由は、本願寺教団確立のため(今井雅晴『親鸞の家族と門弟』法蔵館二〇〇七)といわれています。本願寺はもとも親鸞の廟堂(墓所)で京都東山大谷にありました。覚如はこの廟堂を「本願寺」と名付けるとともに、本願寺一世を親鸞、二世を親鸞の孫の如信とし、三世を覚如自ら

が継ぐことにしたのです。その後、戦国期を経て徳川家康により本願寺は分立され、十二世覚如が現在の東本願寺(真宗大谷派本山)を、同じく十二世准如が現在の西本願寺(浄土真宗本願寺派本山)を継承しました。

そのような真宗教団の激動の歴史の初期、親鸞没後に、子孫と門弟たちとの間に確執が生まれつつありました。覚如は世代が変わっていくなかで子孫と門弟をつなぐ求心力となるべく、顕彰の意味も込めて二十四輩を選定したのかもしれませんが、次号では市内にある二十四輩寺院とそれを開いた人物についてご紹介いたします。

※資料館では三月十一日まで企画展「親鸞の高弟たち―常陸大宮の二十四輩―」を開催しています。

歴史民俗資料館大宮館

52-11450

二十四輩開基の寺院

番号	開基	現在の寺院
第一番	性信	報恩寺(東京都台東区)
		報恩寺(常総市豊岡町)
第二番	真仏	専修寺(栃木県真岡市)
第三番	順信	無量寿寺(銚田市鳥栖)
		無量寿寺(銚田市下富田)
第四番	乗念	如来寺(石岡市柿岡)
		弘徳寺(八千代町大路新地)
第五番	信楽	弘徳寺(神奈川県厚木市)
		妙安寺(群馬県前橋市)
第六番	成然	妙安寺(境町一ノ谷)
		妙安寺(坂東市みむら)
		西念寺(坂東市辺田)
第七番	西念	長命寺(長野県長野市)
		長命寺(千葉県野田市)
		宗願寺(古河市中央町)
第八番	證性	蓮生寺(福島県棚倉町)
		青蓮寺(常陸太田市東連地町)
第九番	善性	東弘寺(常総市大房)
第十番	是信	本誓寺(岩手県盛岡市)
		本誓寺(長野県長野市)
第十一番	無為信	無為信寺(新潟県阿賀野市)
		称念寺(宮城県仙台市)
第十二番	善念	善重寺(水戸市酒門町)
		善徳寺(常陸大宮市鷺子)
		慈願寺(栃木県那珂川町)
第十三番	信願	観専寺(栃木県宇都宮市)
		慈願寺(栃木県那須烏山市)
第十四番	定信	阿弥陀寺(那珂市額田南郷)
第十五番	入西	願船寺(東海村石神外宿)
		枕石寺(常陸太田市上河合町)
第十六番	穴沢の入信	寿命寺(常陸大宮市野口)
第十七番	念信	照願寺(常陸大宮市鷺子)
		照願寺(千葉県いすみ市)
第十八番	八田の入信	常福寺(つくば市大曾根)
第十九番	明法	上宮寺(那珂市本米崎)
		法専寺(常陸大宮市東野)
第二十番	慈善	常弘寺(常陸大宮市石沢)
第二十一番	唯仏	浄光寺(ひたちなか市館山)
第二十二番	戸森の唯信	唯信寺(笠間市大田町)
第二十三番	幡谷の唯信	信願寺(水戸市緑町)
		覚念寺(日立市金沢町)
第二十四番	唯円	西光寺(常陸太田市谷河原町)
		本泉寺(常陸大宮市野上)